

ミニガイド報告

記 T

○森のフシギさがし

1. 日時：2024. 6. 2 (日) 10:00~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 3名 子供 5名 対象者：4歳以上
4. ねらい：春の森を散策し、不思議だなと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～センター前～チョウの庭～芝生広場～散策路①～③東屋～散策路①
6. 活動内容：樹木の芽吹きや花や葉の違いに目を向けながら観察し、不思議だなと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	・挨拶、自己紹介 ・活動の流れについて話す。(ワークシート2枚を配布) ・用意したカタバミの種飛ばしをしたり、葉で10円玉磨きをしたりして遊ぶ。 種子：自動・付着散布 シュウ酸の働き：昔金属磨きで使用。虫や動物の食害から守る。
センター前 10:30	・植え込みの中に生えている植物を観察し、なぜ沢山の種類が集まっているのか考え、5種類の違った植物の絵をかく。 ・花：カタバミ (ハートの形) ・葉：ミツバアケビ～3出複葉 ・幼木：エノキ、クスノキ ・つる：サルトリイバラ
チョウの庭周辺	・親木探し：クスノキの葉の匂いをかぐ。エノキには、緑色の果実が鈴なり。 ・花：イヌツゲ、クリ、ソヨゴ ・まゆ (参加者が発見) ・葉：ヒイラギの本葉と新葉のやわらかさの違い
芝生広場	・「しぜんさがしビンゴ」記載の項目を散策しながら探していく。(25種類) ・花：ネズミモチ、クロガネモチ (つぼみ)、ネジキ ・葉、雌花：クロマツ
散策路①～③	・昆虫：オオヒラタシテムシやアリがたくさん集まっている場所があった。 カナヘビや幼体のニホントカゲ、ダンゴムシ、キタキチョウなども見つけた。
③東屋	・ワークシートのスペシャルの欄に自分のお気に入りを書き、色ぬりをする。 色ぬりの合間に、子供たちと見つけた自然について話をしながらまとめていった。
12:00	・アンケート依頼 ・散策路①で解散